

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

楽しい餅つき体験

登別東町第五町会では、世代間交流を目的に『もちつき体験』を行いました。

参加した子どもたちは、お年寄りからきねの使い方を教わり、拍手と歓声の中、楽しく餅つき体験をしました。

また、保護者は、餅の丸め方のコツを教わり、和やかな雰囲気の中、高齢者の知恵は次世代へ受け継がれました。

登別東町第五町会

会長 石谷 弘二



サロン活動で生きがいづくり

新生町三丁目町会では、会員の生きがいづくりと健康維持を目的に、豊富なメニューのサロン活動を実施しています。

カラオケ・パークゴルフ・デイスコダンス・マジシャン・囲碁・健康セミナーなど、多種多様な活動が年間360回行われ、延べ2千人が参加し、会員同士の交流や新たな趣味の発見などに一役買っています。

新生町三丁目町会

会長 中山 晃一



交通安全旗を新調

新和会では、通学路の交通安全旗を新調するとともに、周辺の清掃活動を行いました。

新年度を迎え、新たなステージに挑戦する児童や生徒が、気持ち良く安全に通学できることを願い、多くの会員が清掃活動に汗を流しました。

春には桜が咲き、夏には新緑の美しさが目を楽しませてくれる、会員自慢の通学路です。

新和会

会長 島田 幸一



日頃からの安全確認と声掛け

幌別鉄南第5町内会では「向こう三軒両隣」の考えを大切に、一人暮らしをしている高齢者などに対し、日頃から声掛けや町内会の行事への参加を呼び掛け、孤立・孤独感の解消に努めています。

また、津波警報が発令された場合は、災害時要援護者に対し近隣の方が協力し、避難体制をとるようになっています。

幌別鉄南第5町内会

会長 平塚 光雄

